

令和7年度

栄小学校 6年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： よりよい西東京プロジェクト ～My future my dream～  
(活動名)

ねらい： さまざまな職業が社会の中でどのような役割を果たしているかを知り、自分がその職業に感じる魅力やその職業で生かせる自分の特性について考え、働くことの尊さや意義を感じ社会参画への意欲を高めることを通して、身近な地域の仕事や働く人への感謝・憧れを抱き、自分の役割を果たすことの大切さを学べるようにするため、本単元を設定した。

★今日の学習を振り返って…

職業も色々あるので、やりがいってどのようにならうか  
かというところが、気になりました。

やりがいには、どんな種類があるか知りたい。  
やりたい職業が変わっていることは、やりがいに関係があるのかな。

いふ職業について調べたて、その職業のイメージを  
かしてみたいと思ふ

【7月】

まずは「職業」についてイメージを抱くため、小学生が就きたい職業と、保護者が子供に就かせたい職業を比較した。就きたい、就かせたい理由を想像するとともに、「職業によってやりがいが異なるのか」という学習問題を設定した。あわせて、自分がどんなときにやりがいを感じるのかについても考えていくこととした。



【9月】

児童がイメージを持ちやすい職業として、プロ野球選手を招き、元気なあいさつや目を見て話を聞くことなど、社会で生きる上で大切なことを学んだ。

また、「職業」「労働」に詳しい社労士を招き、学校内での当番活動や委員会活動の仕事が、将来の仕事につながっていることを教わった。

【10月】

2泊3日の共同生活を行い、それぞれの役割を果たすとともに、他者への影響を考えながら時間を意識して行動した。

集団の中で責任をもって人に迷惑をかけずに行動するためには、見通しをもって準備しなければならないこと、何かを我慢しなければならないこと、助け合わなければならないことを学んだ。



【2月】

身近な地域で働く人たちを招き、インタビューをした。

職業ごとに異なるやりがいについて話を聞くとともに、いくつかの職業のやりがいの中に共通点を見出すことができた。

小学生が就きたい職業だけではなく、身近な地域で働く人たちが、やりがいと誇りをもって社会における役割を果たしていることを学んだ。



## まとめ コラム

動画配信者やサッカー選手などの人気の職業にしか関心をもたなかった児童が、身近な地域で働く人たちに関心をもつようになったことは、大きな成果でした。また、集団の中で役割を果たす経験を通して、社会の中で役割を果たしている人々への感謝や敬意を抱くようになり、うれしく感じました。